

前期基本計画 平成27年度 政策方針評価書

政 策：05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

担当部長職・氏名	教育委員会担当部長 野中泰則
----------	----------------

1. 政策の平成27年度までの実現状況を明らかにする

(1) 計画のビジョン（政策が実現できたときの状態）

	市民一人ひとりが生涯にわたって、学び合い、教え合い、学んだ成果を活かし合うことにより、人や地域とのつながりの創出と伝統文化の継承が図られ、心豊かで健康な社会生活を過ごし幸福感を育まれている状態です。
--	---

(2) 政策目標値の達成状況

No	政策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 子どもの教育について、学校、家庭、地域の連携があると感じている人の割合 単位 %	31.7	35	36.5	38	40	41	A	
			38.5	-	-	-	-	73.1	
2	幸福 趣味や特技を披露できる機会が地域にある人の割合 単位 %	15.7	17	18	19	20	21	D	
			15.3	-	-	-	-	△7.5	
	単位								

(3) 政策を構成する基本施策及び目標値の達成状況

No	基本施策名 基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 05010000 教育基盤の充実 子どもの教育について、学校、家庭、地域の連携があると感じている人の割合 単位 %	31.7	35	36.5	38	40	41	A	
			38.5	-	-	-	-	73.1	
2	幸福 05010000 教育基盤の充実 子どもが夢中になって取り組めることがあると感じる人の割合 単位 %	49.9	52	54	56	58	60	B	
			51.6	-	-	-	-	16.8	
3	暮らし 05020000 学校教育の充実 学力テスト（NRT）で全国標準を上回った学校の割合（小学校） 単位 %	68.8	75	75	75	81.3	81.3	D	
			68.8	-	-	-	-	0.0	
4	幸福 05020000 学校教育の充実 仲の良い友達の数 単位 人	6.06	6.5	7	7.5	8	8.5	D	
			5.39	-	-	-	-	△27.5	
5	暮らし 05030000 学校給食の充実 学校給食食材生産供給組合からの年間納入量 単位 kg	9,538	9,800	9,800	9,800	9,900	9,900	A	
			9,805	-	-	-	-	73.8	
6	幸福 05030000 学校給食の充実 家族一緒に食事をする回数（1週間） 単位 回	10.12	10.5	11	11.5	12	12.5	D	
			9.51	-	-	-	-	△25.6	

前期基本計画 平成27年度 政策方針評価書

政 策：05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

担当部長職・氏名

教育委員会担当部長 野中泰則

2. 政策の実現に向けての平成27年度までの取り組み状況を分析する

(1) 政策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

C	一部達成した
<ul style="list-style-type: none"> 学校教育においては、知・徳・体の総合的な教育水準の向上への取り組みと学習指導要領への有効、的確な対応を図るための施策の展開が図られました。また、教育環境の整備については、再生可能エネルギー事業（太陽光発電）を導入するとともに、特定天井等の非構造部材の耐震化を実施しました。滝沢中央小学校の整備において当該年度の校舎等の着工を延期しましたが、今後も引き続き早期開校に向け取り組んでいきます。 生涯学習においては、生涯の各時期に応じた学習環境づくりに努めるとともに、第1次生涯学習推進計画を策定しました。また、郷土理解のため郷土史の編纂を進めました。 スポーツ振興においては、第1次スポーツ推進計画を策定するとともに、第71回国民体育大会に向け、関連施設の整備とリハーサル大会を開催しました。 学校給食においては、地場農産物の使用を推進するとともに、学校給食費の収納向上に取り組みました。 	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成27年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育環境の充実・生涯学習推進計画及びスポーツ推進計画の策定・郷土理解の推進 希望郷いわて国体開催に向けての取組・食育推進、学校給食費の収納向上 <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育環境の充実については、小中連携の推進と、復興教育等における体験活動の充実に努めました。また、教材及び教具の整備とともに、就学援助制度も引き続き実施しました。施設整備においては耐震化対策を進めるとともに滝沢中央小学校については屋外灯を整備しました。 生涯学習とスポーツの推進のため、第1次生涯学習推進計画と第1次スポーツ推進計画を策定しました。 郷土理解を進めるため、郷土史の編纂作業を行いました。 	

3. 政策の実現に向けて平成27年度実施後での変化（外部環境・内部環境）を認識する

A	取組みの継続
<p>【外部環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> 工事における資材・労務費等の高騰状況 義務教育における経済的困窮世帯の占める割合の増加傾向 未曾有の震災体験等の風化 <p>【内部環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯学習推進計画及びスポーツ推進計画の策定 学校給食費の滞納 <p>【環境変化と対応の認識】</p> <ul style="list-style-type: none"> 工事における資材・労務費等の高騰状況については、施設整備を進める上で留意する必要があると考えます。 経済的困窮世帯の増加傾向については、支援の継続が必要と考えます。 未曾有の震災についての風化については、風化させない復興教育の推進が大切です。 生涯学習推進計画及びスポーツ推進計画の策定については、実効性の確保が求められます。 学校給食費の滞納については、解消に向けた関係機関とのさらなる連携強化が肝要と考えます。 	

4. 政策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 平成29年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <p>引き続き「一人一人が学ぶよろこびを実感できるまち」の実現に向け、生涯学習社会の構築に関する種々の取組を進めます。</p> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 滝沢中央小学校建設の着実な前進 	

